

「仙台ふるさと応援寄附」寄附金の活用状況

皆さまからいただいた寄附金の一部を活用して令和2年度に実施した事業をご紹介します。

※活用額は、事業費（事業全体の額）ではなく、寄附金の活用額です。

新型コロナウイルス感染症対策

◆新型コロナウイルス感染症対策

事業名	保険適用PCR検査等自己負担分給付
活用額	52,286千円
事業概要	民間医療機関等において保険適用のPCR検査等を受けた場合における診療報酬の患者自己負担分に係る給付に活用。

事業名	検査用試薬・防護衣等購入
活用額	7,417千円
事業概要	仙台市衛生研究所が実施するPCR検査における検査用試薬及び防護衣等の購入に活用。

東日本大震災からの復興と防災・減災

◆震災復興

事業名	震災遺構運営事業
活用額	7,848千円
事業概要	震災の記憶と経験を継承・発信する目的で公開している「震災遺構仙台市立荒浜小学校」及び「震災遺構仙台市荒浜地区住宅基礎」の運営に活用。

事業名	震災復興メモリアル事業
活用額	3,884千円
事業概要	中心部震災メモリアル拠点の検討や、仙台市職員間伝承の取組み等に活用。

事業名	せんだい3.11メモリアル交流館運営事業
活用額	20,402千円
事業概要	震災を知り学び、地域の記憶をつなぐ場である「せんだい3.11メモリアル交流館」の運営に活用。

◆防災・減災推進

事業名	自主防災活動支援事業
活用額	1,462千円
事業概要	地域の自主防災活動における中心的な役割を担う仙台市地域防災リーダー（SBL）が、コミュニティエフエム局の放送を通じ、各地域の防災・減災の取組みを広く市民に発信することにより、SBLの認知度の向上及び仙台市民全体の防災意識の醸成を図ることを目的とするラジオ番組「せんだい防災！SBLラジオ」の、製作及び放送に活用。

◆ふるさとの杜再生

事業名	市民植樹事業
活用額	3,322千円
事業概要	東日本大震災で失われた東部地域のみどりの再生のため、海岸防災林にて市民の方々と実施する植樹に活用。

◆震災遺構保存

事業名	震災遺構運営事業
活用額	343千円
事業概要	震災の記憶と経験を継承・発信する目的で公開している「震災遺構仙台市立荒浜小学校」及び「震災遺構仙台市荒浜地区住宅基礎」の運営に活用。

事業名	せんだい3.11メモリアル交流館運営事業
活用額	1,000千円
事業概要	震災を知り学び、地域の記憶をつなぐ場である「せんだい3.11メモリアル交流館」の運営に活用。

文化・芸術の振興

◆楽都仙台推進（音楽文化の振興）

事業名	音楽の力による震災復興支援事業
活用額	575千円
事業概要	「メモリアルコンサート」「うたカフェ」等の音楽の力による震災復興支援事業に活用。

◆文化芸術振興

事業名	文化芸術連携事業（仙台舞台芸術フォーラム）
活用額	695千円
事業概要	震災を主題にした複数の舞台芸術作品の上演や、若手世代、子育て世代を対象にしたワークショップ等に活用。

◆仙台のお祭り応援

事業名	仙台のお祭りへの支援事業
活用額	885千円
事業概要	四季折々に開催されている、仙台・青葉まつり、仙台七夕花火祭、仙台七夕まつり、定禅寺ストリートジャズフェスティバル、みちのくYOSAKOIまつり、SENDAI光のページェントといったお祭りへの支援事業に活用。

子育てと学びの充実

◆子育て支援

事業名	子どもの貧困対策
活用額	5,284千円
事業概要	地域の子どもたちを対象とした食事の提供等を通じた居場所づくり事業に活用。

事業名	児童館維持修繕
活用額	1,142千円
事業概要	児童館のエアコン設置工事に活用。

◆学校まなび応援

事業名	仙台子ども体験プラザ事業
活用額	16,538千円
事業概要	児童生徒に社会で自立する力を育むため、企業等と連携しながら、仙台子ども体験プラザにおける体験型経済教育プログラムの効果的な展開に活用。

◆市民まなび応援

事業名	マイスクールプラン21推進事業
活用額	19千円
事業概要	学校の余裕教室「マイスクール」開放の管理・運営・調整役である、各教室のコーディネーターの活動に活用。

保健福祉の推進

◆障害者施策推進

事業名	障害者差別解消
活用額	1,709千円
事業概要	「新しい生活様式」における障害のある方の困りごとについてのリーフレット作成や障害理解サポーター養成研修など、障害を理由とした差別を解消するための啓発事業に活用。

事業名	障害者スポーツ振興
活用額	932千円
事業概要	障害者スポーツの教室やイベントの開催、競技者・指導員の育成事業に活用。

事業名	パラリンピックに向けた障害理解・交流促進事業
活用額	2,388千円
事業概要	東京パラリンピックを契機として障害理解のさらなる促進を図るためのパラアスリート等を招いた講演会などの市民啓発イベントのほか、障害者スポーツ教室の実施に活用。

◆保健福祉推進

事業名	福祉避難所備品等整備事業
活用額	547千円
事業概要	災害時に指定避難所での生活が困難な方（障害者、高齢者等）を受け入れる福祉避難所が円滑に運営できるよう、食糧品等の備蓄に対する助成に活用。

事業名	災害時要援護者支援推進事業
活用額	657千円
事業概要	災害時に安否確認や避難支援といった地域の支援を必要とする方に登録していただき、その情報を町内会などの地域団体に提供、地域による災害時の支援体制づくりに活用していただく「災害時要援護者情報登録制度」の周知のためのリーフレットや手引きの作成に活用。

地域産業の活性化

◆ふるさと農業振興事業

事業名	農食ビジネス推進事業
活用額	381千円
事業概要	農業所得の向上を図るため、6次産業化の促進等による農業の高付加価値化・高度化を支援するとともに、地産地消による仙台産農産物の消費拡大に活用。

◆社会起業支援

事業名	ソーシャルイノベーター育成・支援事業
活用額	219千円
事業概要	課題先進地の東北において、社会課題解決に資する社会起業家を連続的に輩出するためのエコシステムの構築に活用。

自然と調和した杜の都づくり

◆百年の杜づくり推進基金

事業名	緑化助成事業
活用額	1,539千円
事業概要	生垣づくりや花壇づくり、緑化木植栽助成事業などの緑化助成事業による民間の緑化活動の支援に活用。

◆八木山動物公園オフィシャルサポーター

事業名	動物園運営管理
活用額	2,674千円
事業概要	八木山動物公園で飼育している動物たちのエサの購入や動物舎の維持修繕費用として活用。

◆街路樹シンボルロード保全

事業名	異常木詳細調査
活用額	206千円
事業概要	街路樹の適切な維持管理のため、樹木医が樹勢等に異常がみられる街路樹に対して専門的な診断を行い、対処法を選定する事業に活用。

◆身近な公園遊具整備

事業名	公園遊具点検
活用額	50千円
事業概要	公園を安心してご利用いただくため、有資格者による市内各公園の遊具の点検に活用。

◆環境保全

事業名	リサイクルプラザ運営管理
活用額	395千円
事業概要	ごみ減量に関する啓発施設であるリサイクルプラザの施設運営や啓発活動等に活用。

◆自転車安全利用促進・コミュニティサイクル推進

事業名	交通安全対策事業
活用額	187千円
事業概要	自転車の交通ルールを啓発するための自転車安全利用講習会等で配布する、中学・高校生等の若年層向けのルールブック購入費用として活用。

◆動物愛護の推進

事業名	動物管理事業
活用額	1,827千円
事業概要	譲渡を待つ動物の治療や健康管理、飼主のいない猫対策や適正飼養普及啓発等の動物愛護に関わる事業に活用。

スポーツの振興

◆仙台国際ハーフマラソン大会応援

事業名	仙台国際ハーフマラソン大会開催
活用額	156千円
事業概要	ランナーの安全確保のため、大会コースとなる道路の修繕に活用。

◆スポーツ振興

事業名	仙台国際ハーフマラソン大会開催
活用額	905千円
事業概要	ランナーの安全確保のため、大会コースとなる道路の修繕に活用。

協働によるまちづくりの推進

◆協働によるまちづくりの推進

事業名	協働によるまちづくりの推進
活用額	265千円
事業概要	市民活動の促進及び協働によるまちづくりの推進のために設置している仙台市市民活動サポートセンターの運営費等に活用。

事業名	地域安全安心まちづくり事業
活用額	265千円
事業概要	安全で安心なまちづくりを目指し、自主的に防犯活動に取り組んでいる地域団体の活動支援に活用。

その他市政推進

◆仙台まるごと応援

事業名	博物館運営管理
活用額	6,443千円
事業概要	仙台市博物館の仙台藩関係を中心とする9万8千点に及ぶ貴重な美術品や歴史資料の保存、修復等に活用。（令和2年度は「仙道人取橋合戦之図・会津摺上原合戦之図」ほかの資料修理等）